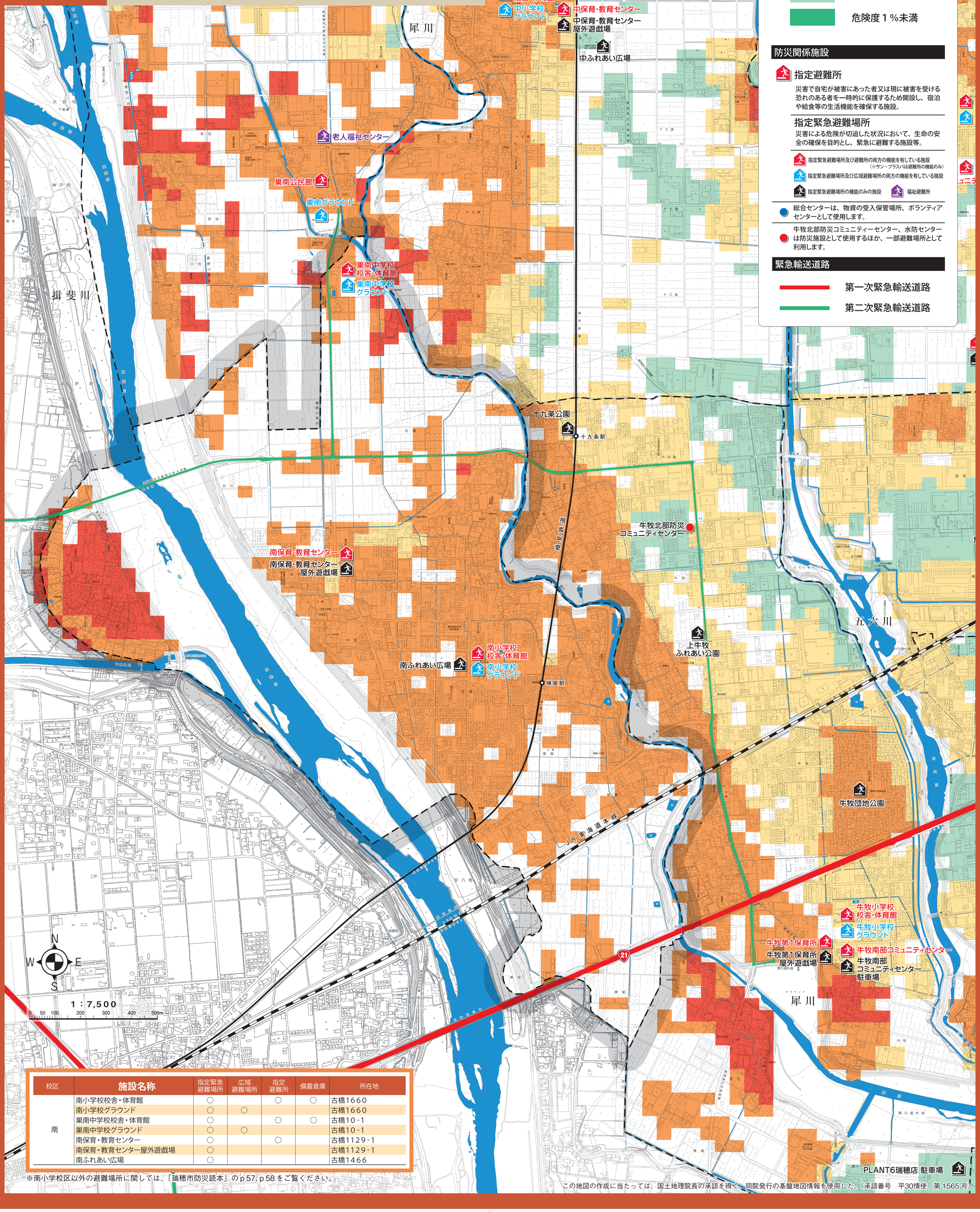
地震

南小学校区 ‖ 瑞穂市ハザードマップ

「地域の危険度マップ」は地震の揺れ及び液状化によって発生する建物被害の分布を表したものです。具体的には、「地域の揺れやすさマップ」で示した強さの揺れとなった場合に、建物に被害が生じる程度を「全壊率」として表しています。この「全壊率」は、市内の50mメッシュごとに分割した地域の中で、全壊すると予想される建物がどれだけあるかを表し、全壊率の数値が高くなるほど地域の建物が受ける被害が大きくなります。

建物の倒壊の危険性は、家屋の建築年（特に昭和56年以前のもの）、構造、その他建築の状況によって左右されるもので、自宅の場所の揺れや被害が大きい場合は、家具の固定、住宅の耐震診断や耐震補強などの対策を優先的に行うなど、日頃の地震への備えを行いましょう。



地域の危険度マップ

全壊率危険度の凡例

- 危険度１０％以上
- 危険度４～１０％
- 危険度２～４％
- 危険度１～２％
- 危険度１％未満

防災関係施設

指定避難所

災害で自宅が被害にあった者又は現に被害を受ける恐れのある者を一時的に保護するため開設し、宿泊や給食等の生活機能を確保する施設。

指定緊急避難場所

災害による危険が切迫した状況において、生命の安全の確保を目的とし、緊急に避難する施設等。

- 指定緊急避難場所及び避難所の両方の機能を有している施設（※サン・プラスハは避難所の機能のみ）
- 指定緊急避難場所及び広域避難場所の両方の機能を有している施設
- 指定緊急避難場所の機能のみの施設
- 福祉避難所
- 総合センターは、物資の受入保管場所、ボランティアセンターとして使用します。
- 牛牧北部防災コミュニティーセンター、水防センターは防災施設として使用するほか、一部避難場所として利用します。

緊急輸送道路

- 第一次緊急輸送道路
- 第二次緊急輸送道路

校区	施設名称	指定緊急避難場所	広域避難場所	指定避難所	備蓄倉庫	所在地
南	南小学校校舎・体育館	○		○	○	古橋1660
	南小学校グラウンド	○	○			古橋1660
	巣南中学校校舎・体育館	○		○	○	古橋10-1
	巣南中学校グラウンド	○	○			古橋10-1
	南保育・教育センター	○		○		古橋1129-1
	南保育・教育センター屋外遊戯場	○				古橋1129-1
	南ふれあい広場	○				古橋1466

※南小学校区以外の避難場所に関しては、「瑞穂市防災読本」のｐ57.ｐ58をご覧ください。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号　平30情使、第1565号）